

2016年度バックエンド週末基礎講座 参加者募集のご案内

(本講座の募集は締め切りました。多数のご応募ありがとうございました。)

平成28年8月19日

平成28年9月28日一部改訂(赤字部分)

日本原子力学会バックエンド部会

バックエンド部会では下記のとおり「バックエンド週末基礎講座」を開催いたします。

本講座は、放射性廃棄物の処理処分など原子力に関するバックエンド分野の基礎的な知識を身につけていただくことを目的として開催するものです。

当分野に興味をお持ちの学生の皆さまや、新たに業務や研究に携わるようになった方々だけでなく、すでにこの分野でご活躍の方々に、改めて関連する知識を確認されたい方など、広くご参加いただけます。

今年度は、座学に加えて、国による科学的有望地の提示など高レベル放射性廃棄物の地層処分に関わる国内の動向を踏まえ、今後の地層処分の推進における深地層の研究施設の意義などの理解を深めることを目的として、深地層の研究施設の一つである日本原子力研究開発機構の瑞浪超深地層研究所の見学を企画しました。また、今年度は瑞浪超深地層研究所での研究が開始されてから20年目を迎える年でもあるため、超深地層研究所計画の20周年記念行事の一環として、東濃地科学センターと共同で開催します。

皆さまのご参加をお待ちしております。

記

- 主 催：日本原子力学会バックエンド部会
- 共 催：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東濃地科学センター
- 日 程：2016年10月15日(土) 10:15～18:00 (18:30～ 交流会)
2016年10月16日(日) 09:15～15:00
- 場 所：【講座】セラトピア土岐(土岐市産業文化振興センター)
岐阜県土岐市土岐津町高山4番地(JR中央本線土岐市駅より徒歩8分)
<http://www.tokicci.or.jp/sight/seratopi/>
【施設見学】瑞浪超深地層研究所
(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東濃地科学センター)
岐阜県瑞浪市明世町山野内1番地の64
<https://www.jaea.go.jp/04/tono/>
- 参 加 費：バックエンド部会員：5,000円(不課税)、原子力学会員：7,000円(不課税)、
非会員：10,000円(消費税込)、学生会員・学生非会員：無料

交流会：一般5,000円，学生1,000円（いずれも消費税込）
当日に現金でお支払いください。釣り銭のないようご協力ください。

- 申込方法：所定の申込用紙に必要事項をご記入の上，週末基礎講座事務局
(seminar@nuce.aesj.or.jp)宛てにメールでお申し込みください。
申込用紙はバックエンド部会ホームページ (<http://nuce.aesj.or.jp/ws>) から
ダウンロードしていただけます。

- 申込締切：2016年9月23日(金)

- 申込／お問合せ先：バックエンド週末基礎講座事務局
(担当：北村（原子力機構），山岡（原安進）；
seminar@nuce.aesj.or.jp)

- プログラム（案）（講座名等は仮称，敬称略）：

【瑞浪超深地層研究所見学（定員24名；希望者先着順）】

- 10:10 JR中央本線土岐市駅に集合
- 10:15～10:45 バスにて移動（JR土岐市駅→瑞浪超深地層研究所）
- 11:00～13:30 瑞浪超深地層研究所見学
(概況説明，掘削方法の映像DVD，地上設備，深度500m研究坑道見学，質疑応答)
- 13:30～14:00 バスにて移動（瑞浪超深地層研究所→セラトピア土岐）

【講座第1日】

- 14:00～14:30 受付
- 14:30～14:40 開講あいさつ
(バックエンド部会長 亀井 玄人，
原子力機構東濃地科学センター所長 杉原 弘造)
- 14:40～15:40 講座1（質疑を含めて60分）
核燃料サイクルとバックエンドの基礎
(講師：バックエンド副部会長 稲垣 八穂広)
- 15:50～16:50 講座2（質疑を含めて60分）
原子力施設の廃止措置における現状と課題
(講師：田中 健一（エネルギー総合工学研究所）)
- 17:00～18:00 講座3（質疑を含めて60分）
低レベル放射性廃棄物処分に関する検討・実施状況
(講師：澤木 優太郎（日本原燃）)
- 18:30～ 交流会（会場未定）

【講座第2日】

- 09:15~10:15 講座4（質疑を含めて60分）
地層処分と地質環境の長期安定性
（講師：横山 立憲（原子力機構））
- 10:20~11:20 講座5（質疑を含めて60分）
地層処分の工学技術および性能評価研究
（講師：平野 史生（原子力機構））
- 11:25~12:25 講座6（質疑を含めて60分）
地層処分事業の進め方（科学的有望地選定や社会的側面を含む）
（講師：三枝 博光（原環機構））
- 12:25~13:30 昼食休憩
- 13:30~14:50 グループディスカッション（80分）
「バックエンド対策を進めるために必要なものは何か」
- 14:50~15:00 閉講あいさつ（バックエンド副会長 稲垣 八穂広）

※講座内容、講師については変更の可能性あり。

■ 瑞浪超深地層研究所見学の概要や見学にあたっての注意事項など：

- ・ 当日は、日本原子力研究開発機構 東濃地科学センターの深地層の研究施設である瑞浪超深地層研究所において第三期中長期計画の研究として進めている深度500m研究坑道で実施中の再冠水試験の状況などをご覧ください。
- ・ 安全確保の為、工事や現場の状況により、予約後や当日に見学場所の変更や入坑できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 工事用設備のため、狭く急な階段があります。階段の昇降等が困難な方など自立歩行に支障のある方や高所、閉所恐怖症の方は研究坑道に入坑できない場合があります。事前にご確認をお願いいたします。
- ・ 安全確保のため、見学時に体調がすぐれない方、妊娠されている方、安全装備を着用できない方や飲酒が認められる方の見学はお断りします。
- ・ 入坑の際は、安全装備（つなぎ服・反射ベスト・ヘルメット・安全長靴・軍手・坑内PHSなど）を着用して頂きます。
- ・ 外国籍の方は別途手続きが必要となりますので、お早めにお問い合わせください。
- ・ セラトピア土岐内および近隣に食事場所はあるものの、見学終了後から講座開始まであまり時間がないため、昼食はご持参いただくことをお勧めします。なお、セラトピア土岐から最寄りのコンビニエンスストアまで500 mほど離れていますので、ご注意ください。

以 上